

本人・保護者と共につくる支援シート これまでの支援これからの支援

小・中(6)年⇒小・中(1)年

ふりがな 氏名	所属機関	相談メンバー
ながさわ のぼる	平坂小学校	○長沢泉(母) 池上弘(担任)
長沢 登	↓ 平成中学校	○久里浜洋子(担任) 長沢泉(母)

本人・保護者の願い	めざす姿(身に付けてほしいこと、できるようになってほしいこと等)を書きます。 (例) ・気持ちを安定させて学習に取り組むことができる。 ・友達とスムーズなやりとりをすることができる。 ・交流学級で先生が間に入らなくても友達とやりとりをすることができる場面が少しずつ増えてほしい。 ・国語と算数は本人の力に合った環境で学習をさせたい。 ・大きな声や厳しい言葉で注意をされると心を閉ざしやすいので、配慮をお願いしたい。		記入日 令和元年 12月3日
	家庭での様子、体のこと、担任に知っておいてもらいたいことを書きます。 (例) ・体力がなく、運動や校外学習は苦手です。 ・新しい環境に慣れるまでに時間がかかります。 ・混乱している時は、聞かれたことと同じことを繰り返して言います。		記入者 長沢泉
	生活面・コミュニケーション	学習面	
これまでの取り組み	本人・保護者のねがいをもとに、関連したことを記入します。また、その他に学校生活の様子や取り組みを記入します。 (例) ・自分の気持ちを伝えることが苦手で、思い込みで相手の気持ちを決めてしまうことがあるので、大人が間に入りながらその場に適したコミュニケーションスキルを身に付けられるよう手助けをしてきた。	本人・保護者のねがいをもとに、関連したことを記入します。また、その他に学校生活の様子や取り組みを記入します。 (例) ・国語と算数は特別支援学級での授業を中心にを行い、その他の教科は朝、本人と交流および共同学習の時間割を一緒に確認し、どの教科は交流学級で受けるかを決めてきた。	記入日 令和2年 2月28日
これまでの取り組みの評価	取り組みに対する評価を記入します。 (例) ・大人の見守りで、コミュニケーションを上手く取れる場面が増えてきた。	取り組みに対する評価を記入します。 (例) ・国語は3年生程度の漢字の読み書きができるようになってきた。 ・算数は、2けたのたし算、ひき算ができるようになった。 ・自分の好みだけでなく、いろいろな授業に興味を持つようになった。 ・自分で選択する力がついてきた。	記入者 池上弘 所属 平坂小学校

これからの計画(指導・年間支援)	前年度を振り返り、今年の支援や手立てを記入します。 (例) ・交流学級での学習については、事前に保護者と本人と確認をしながら進めていく。 ・中学校生活に慣れるまでは、教師がそばに付き添う等安心できる環境をできる限り設定する。 ・困った時に助けを求めることができたり、イライラした時に自分で落ち着くための手立てを考えることができたりする。	記入日 令和2年 5月25日
		記入者 久里浜洋子
		所属 平成中学校